

## 教職員用アンケート(案)

このアンケートの URL、二次元コード：

年齢を 選んでください	①24 歳以下、②25～29 歳、③30～39 歳、④40～49 歳、 ⑤50～59 歳、⑥60 歳以上
校種を 選んでください	①小学校、②中学校、③特別支援学校、④高等学校、 ⑤その他（幼稚園、専修学校）
役職等を 選んでください	①校長、②副校長、③教頭、④園長、⑤主幹教諭、⑥指導教諭、 ⑦教諭、⑧養護教諭、⑨栄養教諭、⑩学校事務職員、⑪常勤講師、 ⑫養護助教諭、⑬栄養代理教諭、⑭事務代理職員、 ⑮教育委員会課長、⑯教育委員会係長、 ⑰教育委員会指導主事（主査指導主事、主任指導主事含む） ⑱教育委員会係員、⑲その他
勤続年数を 選んでください	①5 年未満、②5 年以上 10 年未満、③10 年以上 20 年未満、 ④20 年以上 30 年未満、⑤30 年以上 40 年未満、⑥40 年以上 ⑦非正規職員（常勤講師、養護助教諭など）

## 教職員の皆さまへ

現在、北九州市では、令和6年度から5年間の教育を進めるための「次期教育プラン」を策定しています。そこで、市内の全ての小学校・中学校・特別支援学校の児童生徒と保護者、教職員の皆さまにアンケートを行うことにいたしました。

こどもたちの成長と北九州市の発展に向けて、よりよい学校をつくっていくために、皆さまの率直なご意見をお聞かせくださいますよう、よろしくお願いいたします。

令和6年2月

北九州市教育委員会

全ての質問で、「回答を任意」としていただきますので、答えにくい質問は飛ばしても構いません。  
なお、このアンケートで個人が特定されることはありません。

1	<p>子どもたちにとって、これからの学校はどのような場所であることが望ましいと思いますか？最大で3つまで選んでください。          選択肢にない場合は、「⑩その他」に記入して下さい。</p>
選択肢	<p>①子どもたちが、友だちと仲良く楽しく過ごせる場所          ②家庭以外で、安全に安心して過ごせる場所          ③こどもの好奇心を育て、持っている可能性を引き出して伸ばす場所          ④こどもの意見をよく聞き、こどもも学校運営に参画する一員となる場所          ⑤礼儀正しさや、高い規範意識・倫理観を身につける場所          ⑥危険や困難にあっても、自分で自分を守る力を身につける場所          ⑦授業や放課後で、様々な体験の機会を提供する場所          ⑧こどもの個性・多様性を深く理解し、こどもが生きづらさを感じない場所          ⑨指導力に優れた教職員が充実している場所          ⑩その他</p>
⑩その他 を選んだ時 の回答	

2	<p>あなたの学校に限らず、今の子どもたちが身につけている資質・能力が、5年前の子どもたちと比較して          ア 優れている          イ 劣っている          と感じるのは、どのような点ですか？          ア、イのそれぞれについて、最大5つまで選んでください。          どれも「変わらない」と感じる場合は、答えなくても構いません。</p>
選択肢	<p>①基礎学力、②表現力、③読解力、          ④数理能力（数字・記号・式を扱うことが嫌いではない）、          ⑤論理的思考力、⑥発想力、⑦創造力、⑧行動力、⑨計画的に取り組む力、          ⑩体力、⑪社会問題への関心、⑫歴史への関心、          ⑬自然環境（人間と自然とのかかわりに関心がある）、          ⑭規範意識・倫理観、⑮情報の収集・理解・活用力、          ⑯課題設定・解決能力、⑰自己主張・プレゼン力、⑱自己肯定感、          ⑲幸福感、⑳主体性・意欲、㉑他人を思いやる心・協調性、          ㉒多様性への理解、㉓人を支え、人から支えられる力、          ㉔コミュニケーション力、㉕困難にくじけず対応する力、          ㉖失敗を恐れず挑戦する力、㉗遊ぶ力</p>
ア 優れている点	
イ 劣っている点	

3	今の子どもたちが大人になった時に、どのような力が必要になると思いますか？最大で3つまで選んでください。 選択肢にない場合は、「⑪その他」に記入して下さい。
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> <li>①デジタル化やグローバル化への対応</li> <li>②論理的思考力、人生観・価値観・哲学</li> <li>③基礎的な学力</li> <li>④多様な情報を正しく選択・理解して、活用する力（リテラシー）</li> <li>⑤主体的に思考・行動し、挑戦する意欲や力</li> <li>⑥課題解決力</li> <li>⑦困難にあってもくじけず、しなやかに立ち直る力（レジリエンス）</li> <li>⑧国際的なコミュニケーション力</li> <li>⑨協調性・思いやり・多様性への理解</li> <li>⑩高い倫理観・礼節</li> <li>⑪その他（自由記述）</li> </ul>
⑪その他を選んだ時の回答	

4	子どもたちが学校で、初めてのことや困難なこと、よりレベルが高いことに挑戦することについてどう思いますか？1つ選んでください。 選択肢にない場合は、「③その他」に記入して下さい。
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> <li>①失敗を重ねた方が人間として強くなり、成長もするので、積極的に挑戦させたい</li> <li>②安心して失敗できるよう、周りがフォローする体制や本人がやり直せる環境を整えた上で挑戦させたい</li> <li>③成功体験を重ねることで自信をつけさせたいので、失敗をしない程度に挑戦させたい</li> <li>④失敗から立ち直れなくなるといけないので、できるだけ失敗させたくない</li> <li>⑤その他（自由記述）</li> </ul>
⑤その他を選んだ時の回答	

5	あなたは、学校で「主体的・対話的で深い学び」を実践できていますか？1つ選んでください。 ①～④を選択した場合は、成果や課題を自由記入欄に記載してください。
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> <li>①できている、②ややできている、③あまりできていない、④できていない、⑤授業を担当していないのでわからない</li> </ul>
自由記入欄	

6	あなたは、学校で「個別最適・協働的な学び」を実践できていますか？ 1つ選んでください。 ①～④を選択した場合は、成果や課題を自由記入欄に記載してください。
選択肢	①できている、②ややできている、③あまりできていない、 ④できていない、⑤授業を担当していないのでわからない
自由記入欄	

7	あなたは、「こどもまんなか社会」を意識した取組を学校で進めていますか？1つ選んでください。 ①～④を選択した場合、現在取り組んでいること、今後やろうとしていること、課題などを自由記入欄に記載してください。
選択肢	①できている、②ややできている、③ややできていない、 ④できていない
自由記入欄	

8	あなたが勤務する学校は、こどもにとって「安全・安心な居場所」になっていると思いますか？1つ選んでください。
選択肢	①なっている、②十分ではない、③なっていない

9	あなたが勤務する学校が、こどもにとって「安全・安心な居場所」として（より十分な形で）機能するためには、今後どのような取組を進めていくべきか、自由に記入ください。
自由記入欄	

10	あなたが勤務する学校は、「チーム学校」としてチーム力があると思いますか？1つ選んでください。
選択肢	①ある、②ややある、③あまりない、④ない

<b>1 1</b>	「チーム学校」としてチーム力を高めるためには、何が必要だと思いますか？最大で3つまで選んでください。 選択肢にない場合は、「⑩その他」に記入して下さい。
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> <li>①授業方法に関する研修の充実</li> <li>②学校内での意見交換の機会の充実</li> <li>③教職員の提案の採用</li> <li>④校・園長の強いリーダーシップ</li> <li>⑤教育委員会によるバックアップ体制の強化</li> <li>⑥ワークライフバランスの推進</li> <li>⑦休暇取得（男性の育休取得など）に対する理解促進</li> <li>⑧他校や他都市の優良事例の展開</li> <li>⑨ICTを活用した業務改善の推進</li> <li>⑩その他（自由記述）</li> </ul>
⑩その他を選んだ時の回答	

<b>1 2</b>	教職員の仕事をしている中で、どのようなときに幸福感・充実感を覚えますか。自由に記入してください。
自由記入欄	

<b>1 3</b>	教職員の仕事をしている中で、どのようなときに悩みや苦しさを覚えますか。自由に記入してください。
自由記入欄	

<b>1 4</b>	北九州市や学校が、こどもの教育に関し、今後5年間で（※さらにその先を見据えた視点でも構いません。）どのようなことに取り組んでいくべきか、自由なご意見をお聞かせください。
自由記入欄	